

あべともこニュース

十七年度予算案・衆議院で一方的採決！

□ 予算案を議論できなかったのは政府・与党の責任

二月二十七日、政府・与党は議長職権で本会議を立て、十七年度予算案の一方的採決を行いました。衆議院予算委員会では、主に共謀罪、違法な天下り問題、南スーダンPKO派遣、森友学園への国有地払い下げ等々、国民が懸念し、関心を寄せている問題が集中的に取り上げられました。しかし政府からは、今なお国民が納得するような説明は行われず、肝心の予算案に対する質疑はまったくと言っていいほど行われませんでした。予算案の審議が不十分なまま採決に踏み切った政府・与党の対応に強く抗議します。

□ 社会保障切り捨て予算案 高齢者の負担感が増大

本年度予算案を一言で表すなら、「社会保障切り捨て予算」です。政府は昨年度から三年間で社会保障費の伸びを一、五兆円に抑えようとしており、本年度予算案でも、「高額療養費の見直し」、「後期高齢者の保険料軽減の特例の見直し」、「高所得者の三割負担増」、「現役介護世代の保険料の総報酬割の導入」など、医療・介護予算が一四〇〇億円削減されました。昨年の年金改正では、将来世代の負担を軽減するため年金給付の抑制が行われており、これでは高齢者の負担感はますます増大するばかりです。

□ 近い将来、介護を受けられなくなる人も

介護においては、「要支援一・二」のサービスがすでに「地域支援総合事業」として自治体に押し付け

られています。政府部内では「要介護一・二」のサービスまで自治体に押し付けようという動きが出ています。自治体によって介護報酬単価が引き下げられるようなことになれば、事業者が事業から撤退するのは必至です。政府はボランティアやNPO等に期待するとしていますが、介護事業にどれだけの参加が見込めるのかまったく不透明です。このままでは介護を受けたくとも受けられない要介護者が大量に発生する恐れがあります。

国会審議の舞台は、これから参議院へ移ります。市民の皆さんには、国会の動きにいつそう関心をお寄せいただくようお願いいたします。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県 12 区 (藤沢市・寒川町)
当選 6 回 (比例南関東)、東京大学
医学部卒業、小児科医、あべとも
ここどもクリニック (湘南台) 理
事長、現在、厚生労働委員会委員・
原子力問題調査特別委員会委員



http://twitter.com/abe_tomoko



<http://www.facebook.com/abetomoko>

あべともこ

検索

最新情報をお届けします。

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中！

特定の企業や団体などに依存しないあべともこの活動は、後援会の年会費やカンパによって支えられています。

あべともこの活動にご支援頂ける方は、お気軽に事務所にお問い合わせください。